

報道関係者 各位

平成21年8月29日
厚生労働省健康局結核感染症課
照会先: 中嶋、江浪
(電 話) 03(5253)1111
内線 (2373)
直通 03(3595)2257

滋賀県におけるオセルタミビル(商品名:タミフル)耐性を示す

新型インフルエンザウイルスについて

滋賀県から、タミフル耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが分離され、薬剤感受性試験により薬剤耐性が確認されたとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、情報提供します。

この件につきましては、12時45分まで健康推進課（528-3619）で待機しております。

資料提供

提供年月日：平成21年(2009年)8月29日
部局名：健康福祉部
所属名：健康推進課
担当名：感染症・難病担当
担当者名：辻・澤
内線：3619・3620
電話：077-528-3619
E-mail：ef00@pref.shiga.lg.jp

抗インフルエンザウイルス薬「タミフル」に耐性を示す 新型インフルエンザウイルスの確認について

滋賀県にて確認した患者から検出された新型インフルエンザについて、オセルタミビル(商品名：タミフル)耐性の遺伝子マーカーH275Yを持つ新型インフルエンザウイルスが分離され、薬剤感受性試験により薬剤耐性が確認されましたので、その概要についてお知らせします。

なお、厚生労働省によれば、タミフルに対する耐性を持つ遺伝子変異は、ウイルスの重篤度(病原性)には直接影響を及ぼすものではないとされています。

<ウイルス検出の概要>

1 滋賀県衛生科学センターにおける検査結果

遺伝子解析

- ・ オセルタミビル耐性マーカーH275Yを検出した。

2 国立感染症研究所における検査結果

薬剤感受性試験

- ・ オセルタミビル(商品名：タミフル)：薬剤耐性あり(感受性低下を認める)
- ・ ザナミビル(商品名：リレンザ)：薬剤感受性あり

3 患者の経過

- ・ 患者(5歳、男児)は、発熱、咳症状出現し、近医にてインフルエンザ簡易検査にてA型陽性を確認し、タミフル投与を受けていた。
- ・ 内服後も症状軽快しないため、他の医療機関にて入院治療を受け、現在、治癒している。
- ・ 家族で発症者は認めず、周辺の者で発症者は認めているが、タミフル内服後に症状が改善しなかった者は確認されていない。

* 患者等の個人情報には、特段のご配慮をお願いします。

* 本件は、平成21年8月25日付け厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局通知「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、新型インフルエンザウイルスの遺伝子分析等により、抗原性の変化や薬剤耐性等を確認したことから厚生労働省と連携のもと、公表を行うものです。